

花どけい

’15/7/10 No.78



主な内容

- ☆ “通い”の様子をちょっと拝見
- ☆ 2015年度新体制と総会報告
- ☆ 管理者より今年度の抱負
- ☆ 看護と介護と医療の連携
- ☆ 「ヨロシク♪まるだい」ニュース



認定NPO法人ぐるーぶ藤

訪問介護	ぐるーぶ藤 ホームヘルプ
居宅介護支援	ぐるーぶ藤 ケアマネジメント
看護小規模多機能型居宅介護	ぐるーぶ藤 しがらきの湯
・訪問看護	訪問看護 ぐるーぶ藤
障がい者グループホーム	藤が岡の家
障がい者相談支援	計画サポート ぐるーぶ藤
高齢者住宅	ぐるーぶ藤 一番館
レストラン	OHANA(オハナ)
ボランティア活動	ボランティアすみれ

〒251-0004 藤沢市藤が岡1-4-2

TEL 0466-24-3100

FAX 0466-24-7100

E-mail:npo-fuji@cityfujisawa.ne.jp

<http://www.npo-fuji.com/>

小規模多機能型居宅介護 ぐるーぶ藤 藤の花
〒251-0002 藤沢市大鋸3-3-27
TEL 27-1200 FAX 27-1200

通所介護 デイハウス菜の花
〒251-0037 藤沢市鵠沼海岸2-9-11
TEL 35-7330 FAX 35-7330

藤沢市地域ささえいセンター ヨロシク♪まるだい
〒251-0052 藤沢市藤沢1049
TEL 28-4649 FAX 28-4649

障がい者グループホーム 本藤沢の家
〒251-0875 藤沢市本藤沢2-8-6

連絡先

0466(24)3100

午前9時～午後6時(年中無休)

時間外 090(7015)7062

お元気ですか

理事長 鶴尾 公子



木々の緑が鮮やかに冴える雨の季節を迎えた。一番館にも様々な色をしたアジサイの花が届けられています。私は雨が大好きですが、ひとつ困るのはちょっと油断すると出てくるカビたちです。この時期食中毒に注意が必要です。賞味期限を過ぎたものは思い切って捨てましょうね！そしてテング熱やMERISも心の隅に留めて置いてください。

5月に知多半島東浦町の特定非営利活動法人「絆」の総会にうかがい講演する機会を得ました。その活動報告の一つひとつが私たちの活動と重なり、その力強さに頭が下がると同時に、同志としての誇らしさを感じました。その後熊野市に向かい、自然に恵まれた人口2万弱の山あいの町に根づく特定非営利活動法人「思いやり支援センターくまの」の活動にも心打たれました。特筆すべきは、365日24時間体制で地道を支える訪問介護、片道30分以上もかけ山道を迎えに行き通院介助を行う福祉有償運送サービスです。これらはやればやるほど赤字を出す部門ですが、限界集落を複数抱

える熊野ならではの強い使命感を感じる活動です。地域に根ざしたNPO活動のお手本を見た思いでした。熊野古道にも心洗われ、次の活動への元気をいっぱい頂きました。

他の自治体の介護保険対応の一コースが聞かれる中、いよいよ8月から一部の利用者の自己負担が2割に引き上げられます。一定の収入のある人が対象といわれていますが、やはり負担感はかなりなものと思われます。今後、サービスが本当に必要な要介護者の利用控えにならな

いように注意と見守りが必要です。

藤沢市が改正介護保険に正式に対応するのは、現時点では来年度の10月といわれています。要支援の方々の受け皿としての助け合いボランティア組織の形成やボランティア参加のミニディイサービスの活動作りが急がれます。

藤沢市の「地域の縁側」事業の基幹型に位置づけられた、地域ささえあいセンター『ヨロシク♪まるだい』では藤沢包括支援センターとも協力して昨年度最も相談件数の多かった内容を基に「終活セミナー」を開催しています。身の回りの片づけから始まり、自分の望む最期まで

を考える連続講座です。300円の昼食やミニティーサービス、また保健師・管理栄養士・薬剤師による相談などは相変わらず好評を頂いています。

6月に「ぐるーぶ藤」も通算23回の総会を無事に終える事ができ、藤沢市の総合事業計画に対する連携や一番館建設などの課題に向け前進してまいります。どうぞよろしくお願ひ致します。

理事長の外部活動 4月～6月

4/9,30,5/14,21,6/11	藤沢市個人情報保護制度運営審議会
4/20,5/18,6/15	ふじさわ福祉NPO連絡会
4/22,5/20	藤沢市市民活動推進委員会
4/22,28,6/21	「市民協」三役会その他
4/18,19	東北応援バスツアー
4/29	「コンフォール藤沢」自治会 総会
5/13	2014年度監査
5/19	江戸川総合人生大学講師
5/21	「市民協」常務理事会・出版記念パーティ
5/23	知多郡東浦町(特非)「絆」総会
5/24-26	熊野市(特非)「思いやり支援センターくまの」視察
5/30	「ボランティアすみれ」遠藤ご夫妻により講演会
6/6	「市民協」総会
6/22	民間介護事業推進委員会

※市民協:市民福祉団体全国協議会

通いの様子をちょっと拝見

4月～6月

小規模多機能 藤の花



(左)毎月来てくれるボランティアの方の「玄米にぎにぎ体操」で楽しく機能訓練!
(右)お出かけデイ以外でも近隣に外出。白旗神社の見事な鯉のぼりを見てきました。



ご利用者でお茶の先生の丸山様が100歳を迎えられ、遊行寺でのお祝いのお茶会に行きました。「藤の花」でも大勢の方に祝福されました



初めてポピー畑にお出掛け。皆さん、お花に負けない素敵な笑顔でにっこり♡

デイハウス 菜の花



長久保公園でお花を見ながら楽しく歩行訓練。



以前に作った「すごろくゲーム」を皆さんで更に面白いものに作り直し、その出来栄えに大はしゃぎ♪



5月のおやつフレクでは柏餅を作りました。
さすがベテラン主婦!
手際も良く、きれいな仕上がりです!



看護小規模多機能 しがらきの湯



しがらきの中でもお気に入りのレクは、作って楽しい、食べ美味しいおやつ作り♪



こどもの日には
どんぐり園の
子供たちが来訪。
兜を作り、歌を歌い、
ご利用者も楽しみに
している時間です。
右下はしがらきのお風呂から見える「ぽんぽこタヌキ」さん。端午の節句のために菖蒲を抱えて持ってくれたのかな?



お散歩途中に見つけた木の実に思わずにっこり(#^~#)

永年勤続表彰では20年、15年、10年、5年勤続された20名が表彰されました。

2015年度 「ぐるーぶ藤」新体制と総会報告



各議案の報告に、真剣に耳を傾けています。



20年、15年、10年、5年勤続の表彰が行われました。

市民参加の街づくりの活動をはじめ24年目に入りました。昨年度は「地域ささえいセンター」のモデル事業を受託し、私たちの望む街づくりに更に一步駒を進めました。これからも市民参加の輪を更に広げていきます。



かんぱーい!!



総会の後は毎年恒例の懇親会。各部門で働く皆が一堂に会し、同窓会の様です。



「ぐるーぶ藤」最高齢です。
これからも現役で輝き続けます!



懇親会では全員でゲームをやって大盛り上がり!!

理事会
理事長
鷲尾公子
常務理事
吉村さえ子
理事
垣見凌子
國原 浩
黒川 栄
小林純二郎
笹原美恵子
佐藤律子
松岡 薫
監事
小野淑子
藤澤抱一

安全衛生委員会
研修プロジェクト
二番館建設委員会
花どけい編集委員会
交流会企画委員会
防災委員会

運営会議
酒井清美
笹原美恵子
佐藤律子
中山 泉
藤井美和
巻渕静美
松岡 薫
吉村さえ子
鷲尾公子

部門代表会議
酒井清美
笹原美恵子
佐藤律子
中山 泉
藤井美和
巻渕静美
松岡 薫
吉村善枝
吉村さえ子
米田由貴枝
鷲尾公子

事務局
事務局長：吉村さえ子
事務長：笹原美恵子

訪問介護
(ぐるーぶ藤ホームヘルプ)
・本来事業
・介護保険事業
・障がい者総合支援事業

管理者：米田由貴枝
サービス提供責任者：
石井恵美子・井出洋子
藤林布美江・松本しのぶ

通所介護
(デイハウス菜の花)

管理者：菊池真理

居宅介護支援
(ぐるーぶ藤ケアマネジメント)

管理者兼ケアマネジャー：村田善枝
ケアマネジャー：笹原美恵子・鈴木かをる
橋本和枝・松岡薰
横井早苗・吉田昌美

小規模多機能型居宅介護
(ぐるーぶ藤 藤の花)

管理者：酒井清美
主任：佐藤恵美
計画作成担当：紀野まり子

看護小規模多機能型居宅介護・訪問看護
(ぐるーぶ藤しがらきの湯)

管理者：巻渕静美
副管理者：佐藤律子
主任：境野由記子
計画作成担当：早瀬麻里子
管理者：巻渕静美
看護師：伊藤順子・佐藤律子・杉田啓子

訪問看護ぐるーぶ藤

管理者兼サービス管理責任者：松岡 薫

障がい者グループホーム
(藤が岡の家・本藤沢の家)

管理者：松岡 薫
相談支援従事者：伊藤順子・松本しのぶ
横井早苗・米田由貴枝

障がい者相談支援
(計画サポートぐるーぶ藤)

管理者：松岡 薫
相談支援従事者：伊藤順子・松本しのぶ
横井早苗・米田由貴枝

高齢者住宅
(ぐるーぶ藤一番館)

ホーム長：藤井美和
主任：米内直子

厨房・レストラン
(OHANAオハナ)

責任者：中山 泉
管理栄養士：山下亮子

地域ささえいセンター
(ヨロシク♪まるだい)

生活支援コーディネーター：日上ちふみ
笠原ミノル・小林和美・竹駒千秋

ご来賓の方々より
お言葉を戴きました

藤沢市長
鈴木 恒夫氏

「ぐるーぶ藤」は地域福祉充実に貢献している。縁側事業のモデルとして「ヨロシク♪まるだい」の成功は心強い。



市民福祉団体全国協議会
専務理事 田中 尚輝氏

今回の革命的介護保険改正への対応で全国的には大混乱になっている。期待の星「ぐるーぶ藤」の活動を全国が追いかけています。頑張って！

コンフォール藤沢
自治会会长
大森 規男氏

コンフォールでは高齢者の割合が増えているが「ぐるーぶ藤」の力を借りながら、安心の地域を創っていきたい。



訪問介護
ぐるーぶ藤ホームヘルプ
米田 由貴枝

病気になっても、障がいがあっても、最後まで自分らしく暮らしたいというみなさんの思いを笑顔で支えていきます。ご利用者の笑顔にヘルパー達も元気づけられる日々です。明るく元気で笑顔の素敵なヘルパーを目指せる、そんなホームヘルプになっていけたらと思います。

高齢者住宅
ぐるーぶ藤一番館
藤井 美和

富士山を眺め、緑と太陽を体いっぱいに感じ明るく温かい環境を作ります。皆さまの「嬉しい♡」「楽しい♪」「美味しい！」の気持ちがあふれ出るよう、一人ひとりの夢、生き方、住まい方を大切にして自分らしい一生を送れるように精一杯お手伝いします。

通所介護
デイハウス菜の花
菊池 真理

サロンディ「菜の花」も今年度で10年目になりました。ゲストの皆様から「菜の花」に来るのが楽しみと言っていただけるのは嬉しいです。サロンディでもあり、予防ディもありますので、お元気で通っていただけるよう笑顔の絶えない空間を心がけたいです。

藤沢市地域ささえセンター
ヨロシク♪まるだい
日上 ちふみ

ランチを楽しみに毎日のように来てくださる方、ミニディに参加して身体の調子が良くなったり喜んでくださる方に支えられ、半年が過ぎました。ご利用者、スタッフ共に人と人が出会う事で、社会とのつながりを持ちながら助け合い支えあいの輪を広げていきます。

居宅介護支援
ぐるーぶ藤ケアマネジメント
村田 善枝

藤沢市も独居や認知症の高齢者が増えています。介護保険制度の担い手として、地域包括支援センターや民生委員の方々と連携をとり、ご利用者に本当に必要な支援とは何かを常に考えながらケアマネジメントを行っていきます。



看護小規模多機能型居宅介護・訪問看護
ぐるーぶ藤しがらきの湯 訪問看護ぐるーぶ藤
巻渕 静美

『ぐるーぶ藤 しがらきの湯』
医療依存度が高い方、体が上手く動かせ
ずなかなか外出ができないと思ってい
る方いませんか？「看護」「訪問」「
「通い」「泊まり」のサービスを利用
し、全身で四季を感じながら安心して在
宅療養を続けられるようにスタッフ皆
で力いっぱい支援します。

『訪問看護 ぐるーぶ藤』

多職種が連携を重視し、主治医の指示に
基づきながらリハビリからターミナル
ケアまで一人ひとりが地域や家庭で安心
して療養生活を送れるよう支援します。
小規模多機能型居宅介護の中でも看護の
役割を担い、多くの方が心豊かな在宅生
活を送れるように天使の羽をより一層力
強くしていきます。

小規模多機能型居宅介護
ぐるーぶ藤 藤の花
酒井 清美

「自分を活かす！」「身体を動かす！」「
美味しく食べる！」ことを大切にし、
ご利用者ご家族共に、明るく楽しく元気
に過ごしていただけるようサポートしま
す。12年続く『藤の花』の名に恥じ
ないサービスを提供し、ご利用者もス
タッフも「心のトキメキ」を感じること
ができるように努めます。

障がい者相談支援
計画サポート ぐるーぶ藤
松岡 薫

障がい者へのケアマネジメントは始ま
ったばかりの制度です。「計画サポー
ト」の名通り、障がいのある方が運
転して走る車の助手席に乗って、時には
共に景色を楽しみ、分かれ道では一緒に
迷い...。
「相談支援従事者はナビゲーター」そん
な思いで活動します。

障がい者グループホーム
藤が岡の家・本藤沢の家
松岡 薫

障がいがありながらも頑張って地域で
暮らすお手伝いをして藤が岡で8年目、
本藤沢でも2年が過ぎました。メンバー
とスタッフが一緒に多くの経験をして
きて、今ではゆる~い家族のように毎
日を暮らしています。色々な人がそれ
ぞれに生活するなかで時には助け合っ
て生きている、そんなグループホーム
の一年が始まります。

厨房・レストラン「オハナ」
中山 泉

ご利用者、入居者の声をきき、満足して
頂ける食事作りとスタッフの技術向上を
目指します。

『オハナ』

多彩なメニューを用意し、お客様に喜んで頂けるようなくつろ
げる空間を作っています。



看護と介護と医療の連携

看護



在宅訪問



服薬管理

多職種連携



看取り
エンゼルケア

「ぐるーぶ藤」らしい
心に寄り添うケアで、
リハビリからターミナルまで、
地域や家庭で安心して
療養生活が送れるように
支援いたします。

お気軽に
お問い合わせください。



24-3100
(代表TEL)

神奈川県登録喀痰吸引等事業者
看護小規模多機能型居宅介護
ぐるーぶ藤 しがらきの湯
訪問看護 ぐるーぶ藤

バイタル
チェック



吸引・吸い器

自分らしく暮らしたい

在宅療養

を支えます



主治医との連携



ケースカンファレンス

医療



経管栄養



ネブライザー中

胃瘻・吸引が必要な方も
安心してご宿泊いただけます。



研修

2011年より、一定の研修を終了した介護職者による、一部医療行為が認められました。この研修は、50時間の講義と試験、その後実習で痰の吸引20回、胃瘻の対応20回が義務付けられています。実習は、「医療法人篠原湘南クリニックグループ クローバーホスピタル」の全面的なご協力の下、主治医、看護師のバックアップにより、この研修を終えることができました。これは、「クローバーホスピタル」の地域医療と福祉の連携を行う理念のもとに実現したものでした。



コロシワ♪まるだい

藤沢市地域ささえいセンター

ニュース
速報!

終活セミナー

「これから どんな暮らしをしてゆきたいか、
何をしたいか」を考えましょう。

参加無料

第1回 終活セミナー講師

高田 経 氏



看護師としての経験とアメリカ発の片付け方法ライフオーガナイズで「あなた」と「親御さん」の安全で心地よい暮らし作りのお手伝いをいたします。

【所有資格】

ライフオーガナイザー1級、看護師
日本災害食学会会員、整理収納アドバイザー2級
福祉住環境コーディネーター2級、
介護予防運動指導員、福祉用具専門相談員

藤沢市藤沢1049 OPEN —

TEL/FAX: 28-4649 月～金 10:00～16:00

土 12:00～16:00 麻雀デイ（食堂休み）

Report

5月28日(木) 午後2時～午後3時
第1回 身の回りの片付け

“大人の片付け”のポイントを押さえて、季節や体調に合わせて整理する具体的な方法を教えていただきました。出席者の皆さんには、ご自身の環境を頭に描きながら、テキストに沿って具体的な片付けの流れを計画していきます。「これからの生き方」を考える場になり、皆さん熱心に取り組んでいらっしゃいました。



これからの予定

7月23日(木) 第2回 独居の現実を把握する

9月 第3回 栄養ゲームを通じ健康寿命を考える

11月 第4回 “エンディングノート”の研修

1月 第5回 自分の望む最期～これからをどう生きるか～

※内容が変更される場合があります。

終活相談

これからの暮らしを考えましょう。
随時、ご相談を受け付けています。

□ いつも素敵なお手紙ありがとうございます！

毎号「花どけい」の表紙を鮮やかに飾っていただいているのは、イラストレーター川村コウイチ様の作品です。ぐるーぶ藤のご利用者にも、川村様のファンがたくさんいらっしゃいます。普段描かれる絵は、ポップな明るい作風で、見る人が思わず「クスッ」としてしまうものばかり！

肖像画を描くことも多く、事前に、ご本人やご家族からこれまでの自分史や普段のご様子を聞き、その方の「生き方」を大事に描くそうです。温かさの中にも力強さを感じるのはそのためでしょう。出来上がった作品を見たご本人やご家族から「涙がでます」とのコメントも。

川村コウイチ様
川村様の作品集は、サイト
<http://www.ystudio.jp/kk4554/index.htm>
に掲載されています。



友人の母上。昨年102歳で亡くなる。世田谷の広い庭の家でチューリップを愛して暮らしました。下の絵は、母の想い出を語る息子さんの話を傾聴して描かれたもの。



□ 講演会「災害からまず命を守ろう」

日時：5月30日（土）

主催：ボランティアすみれ 後援：ぐるーぶ藤



農漁家民宿「未希の家」の遠藤清喜様、美恵子様をお迎えしました。遠藤様は、東日本大震災時、南三陸町の防災庁舎で避難を呼びかけ、津波の犠牲になった遠藤未希さんご両親です。悲しみや重圧から立ち上がり、未希さんの遺志を継いで命の大切さを伝えていくと民宿を運営されています。悲痛な実体験から、日々、災害を身近なものと感じて、有事の際には、子どもであれ、自分の判断で逃げることの大切さをお話いただきました。「命あってのもの」という重い言葉が胸に残りました。

□ 「まちづくり対策費」について

「ぐるーぶ藤」では毎年「まちづくり対策費」として地域の団体や行事に寄付・協賛しています。より良い街づくりのために少しでも役立つことを願っています。

2015年度 寄付対象団体

- ・ボランティアすみれ
- ・幼児教室 どんぐり園
- ・藤沢市せっけん推進協議会
- ・けいと玉
- ・NPO法人 ALサインプロジェクト
- ・NPO法人 ささえ愛山元
- ・朝日ねんどの会

□ ご寄付のお願い

ぐるーぶ藤の活動に賛同して下さった方々から沢山のご寄付をいただき有難うございます。

今後も引き続きご支援をよろしくお願ひ致します。
2015年度 累計3,239,000円 2015年6月末現在

編集後記

一人ひとりの小さな力が集まり地域の大きな支えになっている。今日も私たちを待っている人がいる。総会に参加し、改めて自分もその仲間であることをうれしく感じました。

（上原美・伊藤布・井出・岩澤・小野淑・戸田・橋本雅）

□ 被災地支援

参加者：鷺尾公子、佐藤律子 日時：4月18・19日

NPOまごころサービス福島・花見山公園・NPOささえ愛山元

被災地で、4年前にお会いした方との再会があり、当時はじまつばかりの活動が定着し、地域の様々な問題を一つずつクリアしながら頑張っておられる姿を拝見しました。「藤」が現場の方に直接ヒアリングして贈ったミシンや自転車が活躍しているという報告を受け、支援をしている私たちもこの「絆」に励されました。山元町の学校の「時」が止まった時計



□ 研修プロジェクトより

腰痛予防体操

日時：5月9日（土）



訪問介護部門の研修として、「ヨロシク♪まるだい」の太極拳ミニディで活躍する水村講師による腰痛予防体操を実施しました。体幹・足腰を鍛え、ヘルパーの怪我を防ぐ身体づくりを学びました。

コミュニティレストラン オハナ OHANA

日曜日～金曜日/11:00～16:00 営業
皆さまのお越しをお待ちしております。

夏到来!
新メニュー!

すっきり、さっぱり、栄養たっぷり

サラダうどん

単品 (スープと惣菜付) 648円
セット (デザートとコーヒー付) 864円

季節の野菜たっぷりで、うどんが見えない~(≧▽≦)